

平成15(2003)年度 日本語研修コース報告

留学生センター 和田 礼子

1. 1 第6期(2003年4月～2002年7月)コース概要

開講期間：平成15年4月16日(木)～平成15年7月18日(金)

開講時間数：授業は週に14コマ(1コマ90分)

| 時 間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------|-----|-----|-----|--------------------|----|
| 8:50-10:20 | 文法 | ドリル | 応用 | ドリル | 会話 |
| 10:30-12:00 | ドリル | 会話 | ドリル | 文法 | 応用 |
| 12:50-2:20 | 漢字 | 漢字 | | 作文&スピーチ コンピューター | 漢字 |

開講レベル：日本語学習歴がゼロの学生を対象とする

使用教科書：『みんなの日本語初級』 1 (スリーエーネットワーク)

『みんなの日本語漢字1』 (スリーエーネットワーク)

受講者：

| | 氏名・国籍 | | | 配置大学・学部 |
|---|-----------------------------|---|--------------|-----------|
| 1 | TILAHUN DANIEL REDDA | 男 | 大使館推薦国費研究留学生 | 宮崎大学農学部 |
| 2 | AHHMED ABDULATEF MRGHNI | 男 | 大使館推薦国費研究留学生 | 宮崎大学農学部 |
| 3 | KYAW KYAW MOE | 男 | 大使館推薦国費研究留学生 | 宮崎大学農学部 |
| 4 | HLA HLA MOE | 女 | 大使館推薦国費研究留学生 | 鹿児島大学農学部 |
| 5 | MOE THU | 男 | 大使館推薦国費研究留学生 | 鹿児島大学水産学部 |
| 6 | THIDA AUNG | 女 | 大使館推薦国費研究留学生 | 鹿児島大学医学部 |
| 7 | AL-DABBAS MAHER MAHMOUD | 男 | 大使館推薦国費研究留学生 | 鹿児島大学農学部 |
| 8 | CHEIKYULA JOSEPH ORKUMA | 男 | 大使館推薦国費研究留学生 | 鹿児島大学水産学部 |
| 9 | KOUASSI N'GUESSAN LUCIEN | 男 | 大使館推薦国費研究留学生 | 鹿児島大学農学部 |

| | 氏名・国籍 | | | 配置大学・学部 |
|----|--------------------------|---|--------------|----------|
| 10 | YAHYA BAKHTIAR EFFEDI | 男 | 大使館推薦国費研究留学生 | 鹿児島大学理学部 |
| 11 | SYAUKANI | 男 | 大使館推薦国費研究留学生 | 鹿児島大学理学部 |
| 12 | TAHIR MUHAMMAD | 男 | 大使館推薦国費研究留学生 | 鹿児島大学農学部 |
| 13 | NGWENIFORM PASCALINE | 女 | 大使館推薦国費研究留学生 | 鹿児島大学理学部 |

コース日程：

| | |
|------------|----------------------|
| 4月4日～15日 | プリセッション（ひらがな、あいさつ指導） |
| 4月9日 | 全学オリエンテーション |
| 4月15日 | 研修コースオリエンテーション |
| 4月16日 | 授業開始 |
| 5月31日、6月1日 | 多国籍合宿参加 |
| 6月12日 | 日本文化体験 書道 |
| 6月25日 | オープンクラス（日本語授業の公開） |
| 7月18日 | 修了式 ポスターセッション |
| 9月4日 | 宮崎大学訪問 |
| 9月9日～19日 | 補習授業 |

1. 2 補習授業について

第6期は学生の要望に応え、希望者を対象に9月に補習授業を行った。補習授業を希望した学生は夏休み明けの学期でプレースメントテストを受けて初級3のクラスに入りたいと考えている学生、宮崎大学へ行く前に日本語のレベルをあげておきたいと思う学生、夏休み期間に日本語を使う機会が少なく、不安になった学生など様々だった。補講はニーズ別に、どんどん新しい項目に進むグループ、復習中心の学習を行うグループなど、学生自身の学習計画を元にグループ分けし、グループ学習を行いこれを複数の教師がサポートした。グループによってはもっと長い期間の補講を希望する声も聞こえたが、中には途中から来なくなる学生もいた。補講授業の時期と方法、内容についてはさらに検討する必要があるようだ。

2. 1 第7期（2003年10月～2004年3月）コース概要

開講期間：平成15年10月20日（月）～平成16年2月13日（金）

開講時間数：授業は週に9コマ（1コマ90分）と集中講座

開講科目と時間

| 時 間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------|------|-------------------------------|-----|--------|-----|
| 10：30－12：00 | 文法 | 会話 | ドリル | 応用 | ドリル |
| 12：50－2：20 | 漢字 | グループ学習 | 漢字 | グループ学習 | |
| 2：30－4：00 | 特別講義 | Word, Power point実習（10回の集中講義） | | | |

開講レベル：日本語学習歴がゼロの学生を対象とする

使用教科書：『みんなの日本語初級1』（スリーエーネットワーク）

『みんなの日本語漢字1』（スリーエーネットワーク）

受講者：

| | 氏名・国籍 | | 在籍資格（交換留学生：自国での在籍大学） | 所属大学・学部 |
|---|---------------------------|---|----------------------|---------------|
| 1 | Tanong Phoosavat | 男 | 国費教員研修生 | 鹿児島大学 教育学部 |
| 2 | 耿 文華 | 男 | 大学推薦国費研究留学生 | 鹿児島大学 工学部 |
| 3 | BenchamaphornPhonphasee | 女 | 短期留学生（メジョー大学） | 鹿児島大学 農学部 |
| 4 | Jatmiko Adinugroho | 男 | 短期留学生（ディポネゴロ大学） | 鹿児島大学 農学部 |
| 5 | Nguyen Thi Thu Huyen | 女 | 短期留学生（ハノイ農業大学） | 鹿児島大学 農学部 |
| 6 | 劉 福翠 | 女 | 短期留学生（雲南農業大学） | 鹿児島大学 農学部 |
| 7 | Mongi Richard | 男 | 短期留学生（ソコイネ農業大学） | 鹿児島大学 農学部 |
| 8 | Ibrahim Prosper Tarimo | 男 | 短期留学生（ソコイネ農業大学） | 鹿児島大学 農学部 |
| 9 | Grace Jcuson Lemunge | 男 | 短期留学生（ソコイネ農業大学） | 鹿児島大学 農学部 |

* 「短期留学生」は大学間交流協定に基づく交換留学生である。

コース日程：

| | |
|-----------|----------------------|
| 10月6日～17日 | プリセッション（ひらがな、あいさつ指導） |
| 10月9日 | オリエンテーション |
| 10月20日 | 授業開始 |
| 1月12日 | 日本文化体験 書道 書き初め |
| 2月13日 | 授業終了 |

2. 2 Intensive B Type のコース設定について

第7期は教員研修生が1名予備教育生として在籍したため研修コース生の学内公募を行った結果、大学推薦の国費研究留学生4名と交換留学生7名の応募があり12名で開講した。しかしこの12名には日本語既習者と未習者が混在しており結果的にクラスをレベル別に分け、留学生センターで開講している一般コースと合流させながらコース運営を行った。一般コースと研修コースの違いとしては、漢字クラス、グループ学習への出席、英語で行われる特別講義の受講、集中講義として行ったコンピューター実習の受講及びコース修了時の日本語によるレポート提出を研修コース生に義務付けた。コース修了時のレポートはコンピューターを使って作成し、これは作文集としてまとめた。

途中、大学院進学のため大学推薦の国費研究留学生3名が出席できなくなり第7期の研修コース修了生は9名となった。

鹿児島大学留学生センターでは研修コースは1クラスしか開講されておらず、レベルの異なる留学生の受け入れに苦慮してきた。今後も日本語既習の予備教育生の受け入れは当然予想されるところであり、いかに各人にとって充実した日本語教育が提供できるかがこれからの大きな課題である。